



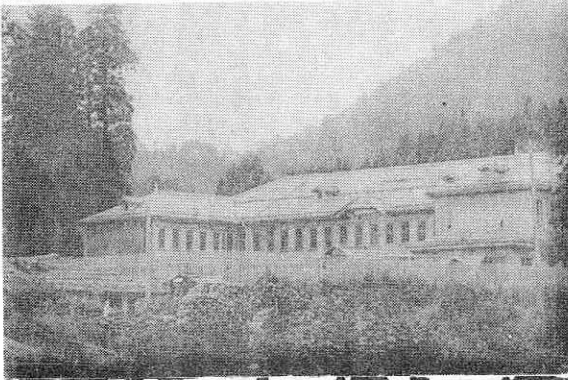
あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課

印刷所 秋田県阿仁町水無安東印刷所

'74 10月

頒価 10円



上、明治41年建築の校舎、下、現在の小学校 右、よろこびの記念式(10月5日 阿仁合小学校)

よろこびの百周年

創立明治七年 阿仁合小学校

町立阿仁合小学校が、こゝろで学校創立百周年をむかえ、その記念式典と行事が、十月五日、六日の両日阿仁合小学校で行なわれました。

学校が創立されたのが明治七年、現在の下新町善導寺(役場向)に銀山小学校として発足、明治十年に水無に移転して以来、近代では最も変遷の激しい一世紀を、向学に燃える若人の学舎として、大きな役割を果たしてきたわけです。

百周年をむかえる学校は、鷹巣、阿仁部でもわずか六、七校にすぎないといわれ、その間、卒業生は実に八千四百六十四名におよび、多くの著名人を輩出しております。

記念式には、よろこびの全校生徒をはじめ、先輩同窓生、元校長および先生など多数の関係者が参加して学校の伝統をたゞえなつかしみ、そのよろこびをかみしめ合いました。式典では涙を押える年輩同窓生の姿も見られ、印象的でした。

また、百周年の記念事業として、記念誌の発行、生徒への記念品として校章を形どつた文鎮の贈呈、PTAによる芸能発表、古い写真および生花の展示が行なわれました。

中でも、古い写真の展示には、一期生に関する写真や卒業証書、明治、大正、昭和の教科書など、歴史を物語る出品があり、観覧者の注目を集め好評でした。百年の伝統の上に立つた阿仁合小学校の、ますますの発展を祈念いたします。

町の人口

7,398人

(18人増)

男 3,540

女 3,858

世帯 1,815

(2世帯減)

転入 29人

転出 19人

出生 8人

死亡 0人

49年9月30日現在住民
基本台帳人口による

九月定例町議会

助役に中嶋三郎氏を選任

町立病院会計は黒字

第三回阿仁町定例町議会は、九月二十七日から十月一日まで、途中一日の休会を含め五日間の会期で行なわれました。一般会計の補正予算をはじめとする十の議案が原案通り可決され、また、沢井町長誕生以来五年目にして、助役に中嶋三郎氏の選任が決まりました。以下、その主な内容をお知らせします

自然災害に弔慰金と見舞金の制度

国の法律制定に基づき、暴風豪雨等の自然災害で死亡、または被害をうけた場合、遺族、および世帯主に對し、弔慰金の支給や、援助資金の貸付をするという

条例が制定されることになりました。

これによりますと、暴風豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、その他異常な自然現象によつて被害をうけた場合は、次の弔慰金、貸付が行なわれることとなります。

▽弔慰金

1 死者一人五〇万円
 2 災害援護資金の貸付 I 世帯主が一ヶ月以上の負傷をした場合 三十万円
 II 住居が全壊した場合 五十万円
 III 住居が半壊した場合 三十万円
 4 家財の被害金額が、価格の三分の一以上の損害をうけた場合、二十万円
 5 援護資金の償還期間は三年据置の十年償還となつています。

町道二路線を認定
 次二つの道路が町道に認定になりました。
 ○戸島内線

就任に当り

助役 中嶋三郎



このたび、図らずも町助役の重職に選任の光榮をうけました。

行政区域の広大なわが町は、担当から小様まで延々三〇余キロ、その間に殆んどの部落が一線上に散在しております。

それだけに、生活様式も多種多様で、部落によつて相当の違いがあると思われまが、長所はのぼし、短所は縮める努力を要します。私は、戦前戦後にかけて

約二十年間、東北各県での生活の経験がありますが、吾が阿仁町の文化教養のレベルは、他に見劣りはしないという自信をもつたのであります。

その原因は、五百年の歴史ある阿仁鉱山がもたらしてくれた経済の発展、文化の向上によるものでありましよう。

鉱山の盛衰によつて景気を左右されたことは当然であつたでしょうが、一度築かれた文化、風俗は変わるものではないようです。

私達は、先輩から受け継いだ町の美風俗、文化をさらにみがきをかけて、これを後代に残す責任があるものと自覚しております。

公務員のプライドと、旺盛な公僕精神のもと、毎日の業務は町長を中心として、町民の希望と信頼に応えなければならぬと深く

戸島内柴田商店から前田表線に至る延長六〇米、巾三米の道路。
 ○蟹沢線(畑町東裏地内) 東北電力変電所から、東裏町宮住宅道路に至るまでの延長二百四〇米、巾一・八米の道路。

病院会計決算の認定
 十五万円の黒字

助役の選任
 中嶋三郎氏

町有財産を処分
 鍵ノ滝赤吹の立木
 町有財産である鍵の滝赤吹地内の左記立木の処分が議決されました。

伐採数量
 スギ：五、〇五三本
 一、〇四四・五一立方メートル
 雑木五五九本
 七三・一四立方メートル

〇処分方法 一般競争入札
 この処分収入は、災害復旧事業費と畜産公社への出資金に充てられます。

これは、病院が公営企業会計となつた昭和四十二年以来、はじめての黒字決算ということになります。

黒字となつた主なる理由は、事業収益が当初予定より約九百二十四万円が伸びており、これは、患者の延数の増加(七百四人増)と診療報酬単価の改訂等によるものです。

教育委員の再任
 山本悦氏
 賛成 十一票
 反対 九票

請願の採択
 小椋登山道の開設

次の請願が採択され、産業経済委員会付託となりました。産業経済委員会では審議の結果、次の町議会まで継続審議ということになりました。

阿仁町観光開発の一端として、森吉山小椋口登山道を開設すると共に、道路の舗装整備、駐車場設置、観光案内板等設置された(阿仁町小淵、鈴木健次郎ほか二十七名)

一般会計が四千七百三十一万一千円増額補正されました。

主なるうちわけは、災害復旧事業(豪雪災害による農業用水路の欠壊)が二千六百六十四万円、畜産公社への出資金五百十万円、水道工事個人給水工事費五百万円、テレビ共同視聴工事(野尻、小沢)二百七十六万円となつています。

この結果、町の一般会計は総額十億二千六十二万一千円となりました。

大正十五年旧制大館中卒、昭和三年秋田鉱山専門学校卒、同七年荒瀬小学校教員、同十二年能代工業高校教員、同十五年日本遭逢会社入社、三十八年合川高校講師、四十八年同校副校長、四十九年四月退職、この間、三十八年より十年間町の教育委員(委員長九任)を歴任、鷹阿教育事務協議会副会長、阿仁町笑内五〇番地、明治39年7月27日生

町一番の長寿魚住キクさん 楽しかった敬老式



ことしの町の敬老式は、九月十七日、町民体育館に三百五十二人のおとしよりを迎えて行なわれました。

敬老式の参加者は、満七〇歳以上を対象としていますが、町内全体では、五百二十八人で、昨年より三十一人増えています。式は、例年と同じく、新しく八〇歳になつた方には鳩杖、七十五歳以上のおとしよりに敬老金が贈られ、

また、町長から「老令人口の増加に伴ない、おとしよりの新しい社会的役割があり、期待しています」という激励と、来賓のみなさんの祝福がありました。

式の間は、婦人会の手づくりのご馳走を食べながら、比立内の「まんさく会」による郷土芸能をたん能おとしよりのみなさんにとつては、楽しいつろろぎの一日であつたようです。

長寿番付

町一番の長寿は、荒瀬部落の魚住キクさんです。敬老式に元気な顔を見せたキクさんに、長寿の秘けつをうかがつたら「昔から(稗(へい)めし、粟めし、麦めしだ、ハハハ」とはつらつとした声で語つてくれました。

肉はあまり好きでなく、粗食と適当な運動、二、三年前まで島仕事をしたということから、長寿の秘けつ

コンニチワ、町の皆さん

秋田市阿仁会の一行来町

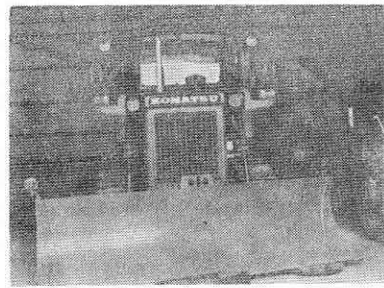
秋田市に在任の阿仁町出身者で結成している「阿仁会」のみなさんが、去る九月二十九日、阿仁町を訪れました。一行は四十五人で、若い



幹事役をはじめ、壮年の方や、おじいさんおばあさんが多く、大半の人が、現在阿仁町に家のない人達で、ふだん町に来る機会がないせいかな、なつかしそりに町内施設を見学していました。

阿仁会は毎年一回秋田市で開催されていますが、今回のように現地での開催は十年ぶりという事です。懇親会では、子ども向けのキノコや山菜に「おいしい、おいしい」と舌鼓みしながら昔話に花を咲かせ、よろこんで帰って行きました。

ブルトーザを購入 除雪に新戦力



四十九年度の事業に予定していたブルトーザが九月十九日、入荷しました。昨年の豪雪で、町内道路の確保に困難をきわめましたが、その対策として一台購入したものです。機種は小松製作所のD50Aアングルブルトーザで、購入価格は六百五十九万四千円。そろそろ降雪のシーズンですが、今冬の除雪にはその威力を発揮してくれると期待されます。

たたいま無火災

280日

統計グラフコンク ールで入賞

第二中学校、西根、上杉、佐藤さんら

統計思想を普及するため秋田県で実施している第二十五回秋田県統計グラフコンクールで、当町第二中学校の上杉律子さん、西根睦子さん、佐藤美和さんの合同作品が、中学校の部で入選しました。

三人の作品は、国勢調査をもとにして、老化している阿仁町の人口推移をグラフに表わしたものです。第二中学校は、過去二年間統計研究校の指定を受けており、その成果が実つたといえます。

三人は、先に行なわれた秋田県統計大会で、入選の知事表彰をうけました。

十月二十日現在で、阿仁町は無火災記録二百七十七日を達成しました。一月十八日の比立内の火災以来、約九カ月間無火災をつづけたことになりました。交通事故死亡ゼロと同じく、この記録をいつまでも伸ばしていきたいものです。寒くなるこれからは火災のシーズンです、石油ストーブの油の取扱い、残り火の始末など、いま一度しっかりと確かめましょう。農家が夜間に行なうモミ乾燥による火災も最近の傾向となつています。火災は人災、消すよりも出さぬ用心、お互いに注意しましょう。

秋の全国火災予防運動
十一月七日〜十六日まで

民話集を発行



阿仁町「伝承民話」第三集が発行されました。モツケになつたカツコロパンなど

いろいろばたで語りつがれて来たなつかしい「昔つこ」が四十一話もりこまれていきます。

教育委員会が発行したものです。ご希望の方は文化財保護協会(教育委員会内)に申込みください。一冊 三百円です(二百部)

毎月10日は町長面会日、あなたの声をお聞かせください。

仲良く夫婦バレー

優勝は幸屋渡チーム

第一回阿仁町夫婦バレー 十五日まで、町民体育館に大会が、九月十七日から二十六チームが参加して行なわれました。



出場選手は必ず夫婦であること一チームは三組で六人制とし、男性は後衛を守るという阿仁町独自のルールを定め、気軽に参加できることにより、家庭スポーツの振興を図ることをねらいとしたもの。

- 先にこなれた婦人バレー大会では、お母ちゃんだけが対象のため、留守をあずかるだんなさんから苦情も出ましたが、夫
- 優勝 幸屋渡チーム
 - 二位 荒瀬チーム
 - 三位 御蔵Aチーム
 - 四位 高町東裏チーム

婦そろつての出場は、そうしたトラブル(?)もなく逆に勝つためにはチームワークが大切なことから、夫婦仲がより円満になった、という説もあつて、大成功でした。

奥さんに引つばられて、しぶしぶ出て来たご主人もあつては、「こんなに面白いものとは」ということでがぜんはつする、夫婦バレーの意義は、充分に達成されたようです。

試合は、四チームづつ四つのブロックにわけリーグ戦を行ない、各ブロックの代表の四チームがさらにリーグ戦で優勝を争う方式をとり、その結果、幸屋渡チームが初優勝しました。

農業祭へどうぞ

- ▷ 11月2日(土)~3日(日)まで
- ▷ 阿仁町立町民体育館

【内容】

○主なる展示品

- 1、農作物展(優良品、大物産物)
- 2、林産作物展(樹苗、きのこ類)
- 3、工夫作品展(民芸みやげ品、わら工品他)
- 4、保存食品展(山菜、野菜のビン詰、漬物等)
- 5、写真展 農林作業風景等
- 6、小、中学校作品展(農林作業に関する作品、書道、ポスター等)
- 7、作文発表(農林業に関する作品、小、中学生)
- 8、体験発表(農林業従事者による)

◎庭木、鉢苗等の即売やパーズを開設して、みなさんのおいでをお待ちしています。

○農家のみなさんに出品物のお願い

産業祭に当つて、農家のみなさんへたくさんの出品物を出して下さるようお願いいたします。出品は11月1日、午前11時までに阿仁町公民館に出していただくことになっています。

善意

老人ホームに贈り物

老人ホームに次のご芳志がありました。

○9月12日。老人週間に当り、大館専売公社からたくさんの煙草がプレゼント。

○9月14日、長崎県佐世保市から、全国の老人ホームをハーマニカ独奏訪問している福島秀治さんが訪ずれて約一時間半、ハーマニカによる独奏で慰問。

○9月24日、東京都ライオン油脂株式会社から、洗剤二〇梱が寄贈。

体重計を寄贈

横浜市 佐谷幹蔵氏

横浜市の佐谷幹蔵さんから、亡父、歳吉(水無在任)さんの香典返しとして、町民体育館に体重計(二万円)が贈られました。

繊維加工内職募集

月、二〜三万円

家庭での内職をあつせんします。くわしいお問合いわせやご希望の方は、役場商工係まで。

○月収工賃 二〜三万円

○作業内容 ししゅう、その他の繊維加工。

グループでの申込みをたくに歓迎します。

百周年記念誌をおわけします

阿仁合小学校

念誌を発行しました。現在若干の部数が残っておりますので、ご希望の方にはおわけしています。

一冊 五百円、申し込みは阿仁合小学校へ。

税務だより

土地や建物を売った場合の利益を譲渡所得といい、これに対して所得税がかかります。この譲渡所得の税金は、土地問題の解決などのために、ふつうの所得税とは別に異なった方法で計算されます。

一般譲渡の場合や特定の事業用資産を買い換えた場合、あるいは土地取用法などによつて公共事業のために土地や建物を取用され、その代替資産を買い入れた場合等それぞれ特別控除や

土地や建物を売った場合の利益を譲渡所得といい、これに対して所得税がかかります。この譲渡所得の税金は、土地問題の解決などのために、ふつうの所得税とは別に異なった方法で計算されます。

十一月一日から、役場の執務時間が冬期時間となり平日は四時半までとなりますのでご協力願います。

○平日 午前八時半から午後四時半まで

土曜 午前八時半から午後〇時半まで

役場執務時間の変更

大館税務署では、鷹巣で開催される種苗交換会の期間中の十一月七日から十三日まで、国民会館の三階で納税相談室を開催することになりました。

時間には九時から四時までお気軽においでくださるようお願いかけています。

買換えの特例によつて計算されます。

詳しいことは市町村税務課または大館税務署へ。

納税相談室を開催

鷹巣で種苗交換会中

慶弔だより

◎こんにちは・赤ちゃん

お名前(保護者)住所

泉 武彦(良一) 打当内

鈴木美智子(金吾) 打当内

佐藤 惠美(隆) 畑町東裏

庄司 昌史(史郎) 大町

竹中 庸旨(正利) 荒瀬

伊藤由紀子(重夫) 下新町

北林由美(昭男) 下新町

谷川原智子(勝則) 上新町

◎結婚おしあわせに

(柴田 英一 中村 向田やし子 岩手県)

九月は死亡がゼロ

九月中において、当町では一人の死亡者もありませんでした。これは、広報に慶弔だよりを掲載して以来(昭和四十一年一月)の記録で、誠によろこばしいことといえます。

※訂正：先月号出生欄で、鈴木初一(智人)とあるのは、鈴木智人(初一)の誤りでしたので訂正してお詫びいたします。

(西根 政男 幸屋 中村マサ子 北海道)